

函館信用金庫の環境への取組みについて

【はこしんエコ推進プロジェクト基本方針】

当金庫では信金業界統一事業であるCSR（社会的責任）の一環として、社会的課題の環境問題に寄与するため、2008年7月に『はこしんエコ推進プロジェクト基本方針』を策定し、温暖化防止対策のための数値目標を「電力使用量の削減」と設定し、低炭素社会づくりに取り組んでおります。また、その他にも「カーボンオフセット理念による植林活動」に取り組むなど、全役職員一人一人が環境に配慮し「省エネ・省資源」の視点にたち身近なエコ活動を推進して参ります。

【電力使用量6%削減に向けての取組み】

『エコ・パトロール』

- ⇒各役職員が当番制で週に1日、午前・午後・退社時の3回使用していない部屋の照明が消えているか、使用していない事務機器の電源がオフになっているかなどチェックリストに基づいて確認をしております。このエコ・パトロールを通じて、日常業務内での電力使用量6%削減の意識改善を図っております。
- ⇒オフィスの省エネとして、営業室内を夏場は28℃、冬場は20℃が保たれるよう空調温度管理を徹底し、電力使用量の削減に努めております。

『ノー残業デーの徹底』

- ⇒各店にて独自にノー残業デーを設け、オフィスの消灯時間を早め電力使用量削減を図っております。

『クールビズ』

- ⇒夏場には男性職員は「ノーネクタイ」、女性職員は「ノーリボン」で執務することで、着衣にて空調温度管理をコントロールしております。
- 平成27年度は6月1日から9月30日までの期間に「クールビズ」を実施しました。

『省エネ照明への変更』

- ⇒本部一部及び営業店一部ATMコーナーの照明をLED照明への変更に加え、平成27年度は一部店外ATMの看板、照明をLED照明へ変更、また、新規購入機器についても省エネタイプを購入し、更なる節電を目指しております。

【カーボンオフセット理念による環境保護活動】

『ペーパーレス化（紙媒体削減）への取組み』

- ⇒システム機器の改良やネットワーク関連を強化することにより、事務資料・規程類の電子化によるペーパーレス化を推進し、ネットワークパソコンで最新のDATAを参照できる仕組作りに取り組んでおります。これらの効果により、従来と比較してコピー用紙（紙媒体）の大幅な削減を図って参ります。

『カーボンオフセット印刷への変更による水力発電活動への募金』

⇒はこしんは、環境保護への取組みの一環として今年度から流動性預金通帳（普通預金及び総合口座）の印刷によって発生するCO₂をオフセット（相殺）するため、クリーンエネルギー事業（水力発電活動）に対する支援を始めました。

【地域貢献活動】

『地域の環境を守る取組みへの参加』

⇒各店舗毎に町内会等に協力して、海水浴場の清掃や花の苗、球根を植える運動等を行い、地域の環境を守る取組みへ積極的に参加しております。